

平成28年度 盛岡商工会議所 経営発達支援計画事業 評価・検証総括表

番号	事業名	評価・検証委員評価						総合評価	評価・検証結果 S：達成水準と認められる／A：ほぼ達成水準と認められる／B：順調に推移している C：改善が必要である／D：事業の見直し・廃止等を要する
		委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥		
1- (1)	盛岡 Value City 株式会社と連携した情報発信・販売促進事業	B	B	B	B	B	C	B	●改善提言など（評価・検証委員会における意見等） （※総合評価がC評価については、 29年度の方向性について ） ●WEBも工夫しており、情報も定期的に更新されている。 ●加盟店の増加（H28/1とH29/1比）が1店舗に留まった原因と今後については、検証を行ったほうがいいかと思います。 ●（サービス提供開始時より）加盟店が倍増したことは評価できる。 ●MORIO-Jポイントサービスが、事業者の経営改善に必ずしも繋がっていない。さらなる普及と活用促進策が必要。
1- (2)	盛岡商工会議所会報誌「SANSA」・ホームページによる情報発信・提供事業	A	B	B	B	A	A	A	●FBについては、「いいね」がまだあまり多くないため、PRが必要。SANSAは平易な文章でわかりやすく良い。 ●定性目標が定量目標になっている気がします。取り組みへの達成感はあると思いますが、会員の反応などをフィードバックできればなお良いと思います。 ●「SANSA」は有効な情報発信媒体となっている。昨年度の比較でより効果的なものとなった実感はない。
1- (3)	「中小企業景況調査」	B	B	B	C	B	B	B	●継続することが大事なと思います。 ●昨年度の改善点・方向性等が今年度実施されたかが不明。 ●情報提供が有効に活用されているか、どのように役立っているのか効果測定が必要。
1- (4)	「LOBO早期景観観測調査」	B	B	B	B	B	B	B	●継続することが大事なと思います。 ●情報提供が有効に活用されているか、どのように役立っているのか効果測定が必要。
1- (5)	「小規模企業振興委員」による地域経済の情報提供事業	C	C	C	C	C	C	C	●昨年も同様の傾向であったので、抜本的な見直しが必要。 ●他の事業との統合を検討してもいいかと思います。 ●趣旨は理解できる。振興委員の年齢層の入替、共有ツール(SNS)の活用等で効果の見える化を。 ●振興委員設置の原点に立ち戻り、役割を明確にして有効な情報提供を得る必要がある。 → 制度そのもの今後の在り方を含めて、その役割や活動内容について振興委員と協議する。
1- (6)	経営指導員による「小売業向け需要動向情報」提供事業	B	B	B	B	B	B	B	●コンセプトは壮大ですね。「広く浅く」ではなく、成功事例などに特化した方が有用な情報になりえると感じました。 ●今年度新たな取り組みが実施されたことは評価できる。 ●新商品・新サービスの創出件数を定量目標に設定すべき。
1- (7)	もりおかで縁を結ぶ交流会事業	A	A	A	B	A	B	A	●成約事例などがあればもっと積極的にPRしてもよいのではないのでしょうか。 ●新入会員の参加状況が明示できればより評価できる。 ●参加者を増やすことが必要。
1- (8)	「経営指導員による経営支援巡回・窓口」	A	A	A	B	A	B	A	●限られたマンパワーの中での、日々精力的な活動には頭が下がります。 ●できれば、実績測定・集計をタイムリーに。 ●定量目標が未達の見込みでありB評価とした。 ●経営指導員のスキルアップが必要。顧客満足度を測定する必要。
1- (9)	「経営指導員による金融支援事業マル経資金の利用促進」	B	B	B	B	B	C	B	●総合評価ではBになるかと思いますが、やはり定量評価はCだと思います。 ●件数が増加しているのは、良い傾向ではないでしょうか。安易に未熟な資金計画にもアプローチするよりは、職員の計画始動による伴走型支援により件数が伸びることを期待します。 ●できれば、採択会議所しか使えない「発達支援貸付」も利用促進を。 ●定量目標を大幅に下回る見込みであるが、昨年実績は上回る。 ●案件の発掘と経営指導員のスキルアップが必要。
1- (10)	「定期個別経営相談会開催事業」	B	C	B	B	B	C	B	●報告を読む限りですが、フォローアップができていないのであれば改善の余地はあると思います。 ●フォローアップが重要だと思う。 ●開催すること自体が目的化していないか。相談件数、顧客満足度を測定する必要。
1- (11)	「経営セミナー開催事業」	B	B	B	B	B	B	B	●要支援者のピックアップの方法を検討いただきたい。1-(8)との連携は？ ●回数はこなしているようですが、セミナー参加者の反応はどうだったのでしょうか？ ●顧客ニーズに沿ったテーマを設定する必要。
1- (12)	「経営・技術基盤強化支援事業エキスパートバンク事業」	A	A	B	B	A	B	A	●1-(14)の事業と集約すれば効率的ではないか。 ●日常的な相談や疑問に対応できる制度とする必要。PRが不足している。

番号	事業名	評価・検証委員評価						総合評価	評価・検証結果
		委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥		S：達成水準と認められる／A：ほぼ達成水準と認められる／B：順調に推移している C：改善が必要である／D：事業の見直し・廃止等を要する
1- (13)	「消費税転嫁対策窓口相談等事業」	A	A	A	A	A	B	A	●改善提言など（評価・検証委員会における意見等） （※総合評価がC評価については、 29年度の方向性について ） ●法案が延期されたとはいえ、このままでは皆がこの制度のことを忘れたままあつという間に2年半が過ぎてしまうので、貴所で継続的に啓蒙活動をしていく必要があると思います。 ●具体的な制度説明の機会を増やし、徹底する必要。
1- (14)	「経営計画作成支援事業」	A	A	A	S	A	B	A	●採択率(小規模事業者持続化補助金)の記述は無い。 ●1-(12)の事業と集約すれば効率的ではないか。 ●経営計画作成支援件数の増加を図ること。
1- (15)	「“知って得する” もりおか街なかゼミナール もりゼミ開催事業」	B	A	B	B	B	B	B	●ヘビーユーザーを優遇する仕組みを検討してほしい。 ●参加者の満足が得られてれば一定の効果はあるかと思えます。講師希望の店舗が多数あるのであれば、選定は公平を期すのがいいかなと思えます。 ●受講者数が伸び悩んでいるのであれば、講座数を減らしてもよいのではないか。 ●参加店舗、受講者ニーズに対応、常に改善に努める必要。
1- (16)	「仮称販路開拓・拡大塾開催事業」	A	S	A	A	A	A	A	●逸品フェアは特に良かったと思う。 ●内容を見る限りでは、講師も多彩で面白い企画だと思います。受講者の声を次回に活かせれば、さらに良くなるのではないのでしょうか。 ●参加者の掘り起しと参加者の満足度を測定し、フィードバックしながら開催すること。
2- (1)	「地域創業促進支援事業創業スクール」	A	B	A	B	A	B	A	●セミナーでの満足度に対し、創業が増えていない理由は何でしょうか？セミナー後のフォローや個別相談をもっと充実させてもいいかと思えます。 ●創業件数については、過年度の受講者も対象とすべき。 ●創業目標件数が高いのではないか。 ●受講者の掘り起しを行うこと。
2- (2)	「経営指導員および専門家による資金調達支援」	A	A	A	B	A	B	A	●H28定量目標はクリアでしょうか？達成率46%だったかと思えます。 ●定量目標の件数が、現場にあっていない気がしますが・・・。 ●できれば、採択会議所しか使えない「発達支援貸付」も利用促進を。 ●定量目標の見直しも必要ではないか。 ●斡旋件数、フォローアップの増加を図ること。
2- (3)	「経営革新支援事業」	C	C	C	C	C	C	C	●計画策定のメリットを伝える工夫がほしい。 ●経営革新はテーマ自体が難しいと思えます。無理に高い目標を置くよりも、貴所の限られた人員を他の業務に集中させても良い気がします。 ●実質的な使われ方(融資の為や、補助金・助成金のMUST要件として申請)を考慮に入れたPR方法への変更が必要と思われる。 ●金融支援先(融資あつせん先)から候補を絞り、個別に打診すべき。 ●経営革新制度の周知に努め、承認実績が出るよう努めること。 →定量目標(下方)修正:承認件数4件、作成支援2件、フォローアップ2件に修正。 代わりに「掘り起し件数10件」を追加。
3- (1)	「経営安定特別相談事業」	B	B	B	C	B	B	B	●当事業の主旨は倒産の事前予防ですか？または倒産発生後のソフトランディングですか？報告を読む限り、定性/定量評価の基準が難しいと感じます。 ●目標の設定の仕方に課題があるのではないか。経営計画の策定は1-(14)と集約可能ではないか。 ●新規相談案件の増加に努めること。
3- (2)	「事業引継ぎ支援事業」	A	A	B	A	B	B	B	●貴所内での連携が相談案件の増加に繋がっているいい事例だと感じます。 ●商工団体、金融機関との一層の連携を図り、実績を上げること。
3- (3)	「仮称後継者塾開催事業」	C	B	B	B	B	B	B	●具体的に考えている参加者が少ないのか？3-(2)の事業との区別が理解できていないのか？ ●参加者が前年比で半減していることについては、検討と改善の必要はあると考えます。全般的に後継者塾の集客は大変なので、会議所全体での周知とフォローアップの必要があるのではないのでしょうか。 ●受講者数が少ない原因を検討する必要があるのではないか。 ●受講者数を増加させるべく掘り起しに努めること。

番号	事業名	評価・検証委員評価						総合評価	評価・検証結果
		委員 ①	委員 ②	委員 ③	委員 ④	委員 ⑤	委員 ⑥		S：達成水準と認められる／A：ほぼ達成水準と認められる／B：順調に推移している C：改善が必要である／D：事業の見直し・廃止等を要する
4- (1)	地元学事業盛岡もの識り検定	B	B	B	B	B	B	B	●改善提言など（評価・検証委員会における意見等） （※総合評価がC評価については、 29年度の方向性について ） ●受験者数の減少は改善が必要だと思いますが、こういった事業は継続していくことが大事だと考えます。 ●ややマンネリ感がある。市内の公的機関などの就職に有利といったメリットがあれば増える可能性も。 ●受講者数の増加と合格者の活動促進支援が必要。
4- (2)	里芋焼酎「津志田」プロジェクト	B	B	B	B	B	B	B	●2,400本か4,600本か目標数値がわからない。 ●当初平成28年は限定2,400本とありますが、方針を4,600本に変更されたのでしょうか？販売実績が前年割れとなった原因については検証すべきと思います。 ●市場性を検討する必要があるのではないか。 ●計画的な販売に努めること。
4- (3)	玉山産業ネットワーク事業	A	A	A	A	A	A	A	●異業種交流の場から、地域活性化策等の提言をまとめられたい。
4- (4)	玉山・都南支所会員交流事業	C	C	B	C	C	C	C	●次年度に期待。 ●事業の必要性も検討する必要があるのではないか。 ●支所会員交流の場は必要。計画的に事業を行うこと。 →平成28年度は諸事情により中止したが、平成29年度実施予定。
4- (5)	「地元岩手産食材活用推進事業」	A	A	A	A	A	B	A	●アンケート等のフィードバックは行っていますでしょうか？ ●参加店舗数を増やすこと。
4- (6)	盛岡さんさ踊り前夜祭	A	A	A	A	A	B	A	●小規模事業者の出店数が少ない理由については、検証が必要。 ●アンケート等のフィードバックは行っていますでしょうか？ ●出展者の声を反映し、改善に努めること。
4- (7)	盛岡城跡公園ライトアップ事業	B	B	A	B	B	B	B	●他のイルミネーションとの連携の案を知りたい。 ●Aでない理由は何でしょうか？
4- (8)	「新たな需要開拓と盛岡ブランド育成事業」	A	A	A	B	A	B	A	●BtoCの事業者にとっては有り難い事業だと思うので、ぜひ継続していただければと思います。（セミナーは、ほかの事業と統合できそうですが…） ●新たな取り組みを評価。 ●逸品フェアは、開催場所をホテルから野外等（大通など）へ変更することで集客アップできるのではないか。 ●逸品フェアの来場者が少ないのではないか。 ●逸品フェアの集客を図る工夫が必要。
IV-1	他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	A	A	A	A	A	B	A	●さらなる連携を強化し、スキルの向上に努めること。
IV-2	経営指導員等の資質向上等に関する事	S	S	A	S	S	A	S	●参加したセミナーについては、貴所内で情報共有できればなお良いですね。 ●スキルの向上を各種支援実績に繋げること。
IV-3	事業の評価見直しをするための仕組みに関する事	A	A	A	A	A	B	A	●評価委員からの前年度指摘事項と、それを受けて改善できた点、出来なかった点が明確化されると、より具体的な議論ができる。 ●有意義な検証委員会にできればと思います。 ●PDCAが機能する仕組みとするべく改善を図ること。
別4-①	情報発信・販売促進事業	B	B	B	B	B	C	B	●総合評価はBであるが、数値目標のBは、協議が必要。 ●貴所内の他の事業との連携や関連促進は行っていますでしょうか？ ●さらなる利用者拡大が必要。 ●MORIO-Jカードの加盟店・カードホルダーの増と、交通系、電子マネー化について検討すること。
別4-②	盛岡さんさ踊り	A	A	A	A	A	A	A	●40回記念を盛り上げ、さらなる祭りの発展に努めること。
別4-③	盛岡花火の祭典	A	A	A	A	A	B	A	●来年度以降の花火打ち上げ場所の選定を速やかに行うこと。
別4-④	盛岡広域商工団体復興応援観光・物産フェア	B	B	B	B	B	B	B	●フェアの魅力を高め、集客方法を工夫し来場者の増加を図ること。
別4-⑤	物産展開催事業盛岡市産業まつり	B	B	B	B	B	B	B	●マンネリ化を打破する取り組みとPRに努め、来場者を増加させること。